平成２４年度　学校経営計画

１　教育目標

（１）基本目標

心豊かで健やかな体をもち創造性豊かに自ら学び，自ら考え主体的に判断し，行動し，よりよい社会の発展を目指して，たくましく生きる児童の育成を目指す。

（２）具体目標（具体的な児童生徒像など）

１　心豊かで，思いやりのある子ども（心豊かな子）

２　よく学び，工夫する子ども（よく学ぶ子）

３　健康で，たくましい子ども（たくましい子）

２　学校経営の理念

教育基本法，学校教育法，学習指導要領並びに，本県の教育振興の基本理念や，本市の学校教育推進計画及び学校教育スタンダード等に基づき，児童の実態や地域の特性を踏まえ，人間尊重の教育を基盤とし，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指し，学校教育の理念を

・　学ぶことが楽しく，生き生きと活力に満ちた学校

・　明るく，あいさつの響き合う潤いのある学校

・　家庭や地域と手をつなぎ，共に歩む学校

と定め、全職員が和と協力体制のもと総力を結集して学校経営にあたる。

３　学校経営の方針（地域学校園内で共通する方針は，文頭に○または該当箇所に下線）

教育目標の達成を目指し，歴史と伝統、よき校風を基盤とし，学校は子どものためにあることを前提に，21 世紀をたくましく生きる児童の育成に努めるために，次の方針により学校経営にあたる。

（１）楽しい学校づくり　　（２）学習指導の充実

（３）健康・体力の保持・増進　　○（４）豊かな心の育成

（５）児童指導の充実　　（６）教職員の資質の向上

（７）小中一貫教育の推進　　（８）家庭・<u>地域</u>・幼保・企業との連携強化

４　今年度の重点目標（地域学校園内で共通する重点目標は，文頭に○または該当箇所に下線）

（１）学校運営

家庭・地域・企業等の学校支援ボランティアの協力を得，<u>地域の特色を生かした教育活動の推進</u>

（２）学習指導

<u>伝え合う力を育て，人とのつながりを築こうとする児童の育成</u>

―相手意識を明確にした指導法の工夫―

（３）道徳教育（児童生徒指導）

<u>基本的な生活習慣の確立</u>と社会的な資質・能力の育成

（４）健康（保健安全・食育）・体力

<u>運動に親しみ、自ら進んで</u>自分の健康・体力の向上に励む児童の育成

―教科体育及び体育的な行事における指導の工夫―

５　特色ある学校づくりに関する取組

（１）育てたい資質・能力（地域学校園内で共通するものは，文頭に○または該当箇所に下線）

互いに協力し，認め合うことができる<u>豊かな心を育む教育</u>

―― 異学年及び地域との交流や読書活動の推進を通して ――

（２）具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には文頭に◇）

ア 異学年との交流や地域との連携を図った体験活動の工夫

（ア）各教科

◇・幼・保との連携を図った交流活動：(生活科：幼・保への訪問（1 年),「ふじみなかよしまつり」への招待（1・2 年))

◇・地域人材ボランティアの活用による授業：英語活動（5・6 年），昔の遊び体験（1 年），そろばん（3 年）・習字（3 年），ミシン個別指導支援（5 年），和太鼓鑑賞・体験（5 年），箏・尺八体験（6 年）

（イ）特別活動，総合的な学習等

◇・児童会委員会による企画運営と体験交流：(下記 ②の**イ**－（ウ），(エ)，(オ)，(カ))

◇・クラブでの交流と体験：太鼓・茶道・バドミントンクラブ（地域人材ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ)

◇・富士見タイムの時間（総合的な学習）での体験と交流：英語活動（3・4 年），予備（1・2 年），昔の暮らし体験（3 年）

イ 豊かな心を育む活動の工夫

◇（ア）道徳教育の推進

・研究テーマ：「豊かな心で，共に生きる子どもを育む道徳教育
－多様な考えに触れ，価値が深まる道徳の授業を目指して－」

・研究の視点：㋐問題意識を高めるための工夫　㋑意見をかよわせ，価値を深めるための工夫　㋒多面的な見方を育てるための工夫

・授業の充実，授業参観における全学級一斉授業（年１回）

◇（イ）「小さな親切運動」の推進

・友達の「小さな親切」の賞賛の場の設定（朝の会，帰りの会，学活，朝会：小さな親切委員会主催）

・まごころカードの活用・家庭への啓発

◇（ウ）あいさつ運動の推進

・「あいさつ」から「望ましい人間関係づくり」への発展

・あいさつ月間（6・11 月）

・中央広場にてあいさつ運動（週 3 回：ﾛｰﾃｰｼｮﾝで各学級及び小さな親切委員会）

◇（エ）児童会活動・縦割り班活動の充実

・「なかよし集会」: 678 名を 8 名の異学年小グループに編成し，昼休みから 45 分の時間帯での自由遊び

・児童集会：「１年生と遊ぼう集会」「チャレンジランキング」「各種委員会発表会」「いじめ根絶（いじめについて考える）集会」等

・縦割り班による清掃活動（日常）・愛校清掃（年 2 回）

◇（オ）音楽活動の推進

・音楽集会：朝会時の各学年の合唱・合奏発表（年 5 回）

・ゆうゆうコンサート：昼休み時の自主参加グループでの合唱・合奏発表（年 2 回）

・６年生全員による市ジュニア芸術祭合唱の部への参加（10 月）

◇（カ）全校読書活動の推進

・学校図書館司書業務嘱託員の活用：司書教諭との連携，授業参画，図書委員会活性化

・朝の読書の時間（週 2 回）

・読み聞かせの充実：図書委員会（月 1～2 回朝)，保護者・地域ボランティア（月 1 回朝）地域ボランティア（月 4～5 回昼休み）

・各学年のオープンスペースに読書コーナーを設置

・全校読書週間の実施：学年ごとに「校内読書感想文コンクール優秀者の朗読」「読書標語入選者・多読賞の表彰」「下野民話の会による素話」の実施

ウ 地域協議会・放課後子ども教室からの支援と連携

（ア）地域協議会：防犯パトロール，農園雑草取り，地域協議会だよりの発行等

（イ）放課後子ども教室：登録児童数約 100 名。(コミセンにて週 1 回。百人一首，ユニホック，映画会，読み聞かせ等)